

成田を軍事基地にしてはならない！

朝鮮有事に50万米軍が飛来 米作戦計画5027

Within days of an outbreak of war, Washington may need to ask the Japanese to suspend regular passenger flights in and out of such key civilian airports as Tokyo's Narita (because U.S. civilian pilots know it), Sapporo (because defendable), Niigata (because it borders on the Sea of Japan).

朝鮮半島で戦争が起きたら成田、札幌（千歳）、新潟空港を空輸基地として使用しなければならなくなる旨報じるアメリカ「ロサンゼルスタイムズ」紙（1994年6月12日）



インド地震救援を口実に成田空港に飛来した6機の自衛隊C130機（2001年2月4日）。「民間空港」といえども一瞬にして軍事空港に変貌する

11月23日に起きた韓国と北朝鮮の軍事衝突で、戦争の危機が迫っています。ことの起こりは、アメリカ、韓国、日本（沖縄など基地を提供）による軍事圧力に追いつめられた北朝鮮の暴走です。「北朝鮮を意図的に挑発した」との指摘すらなされているように、主導しているのは米韓日なのです。

米韓は、3月8日から10日間、軍事演習「キーリザルブ」を行い、7月25日から28日までは、空母ジョージ・ワシントンを軸にした史上最大の合同演習を実施しました（これには自衛隊も参加）。8月16日から26日にも合同演習を行い、9月5日からは黄海での合同演習を計画しました（台風で延期）。まさにひっきりなしに北朝鮮に対する軍事圧力を強めてきたのです。

●戦争反対の声をあげよう

米軍は成田空港を朝鮮半島有事の際の戦略的な空輸基地に位置付けています。（左上記事参照）。2001年に航空自衛隊機が成田空港に飛来しました（左写真）。「民間空港」も一瞬にして軍事空港に変貌します。（「成田空港の軍事使用」も私たちが空港建設に反対してきた理由の一つです）

深まる世界恐慌のもとで資源や領土をめぐって米中などが激しく対立しています。そのさなかの朝鮮半島で軍事衝突！ 戦争に発展しうる重大事態です。今こそ、戦争反対！ 成田空港の軍事使用許すな！ の声を上げよう。

（12月1日）

米韓日による北朝鮮への戦争挑発を弾劾する